



▲昨年11月に投入した「クリアランス フォグミスト WIDLY」と菊地匡彦社長

「エブリー」は、当社を含めた国内3社が協力して製造します。どこでもという意味を含め、オフィスでも飲食店でもあらゆるシーンが利用できます。問い合わせが来て



▶2月下旬発売予定の「クリアランス エブリー」

「エブリー」は、当社を含めた国内3社が協力して製造します。どこでもという意味を含め、オフィスでも飲食店でもあらゆるシーンが利用できます。問い合わせが来て

「空間噴霧を不安視する意見や報道もありますが、我々は皆さんのエビデンスを持っています。感染予防対策をしつかり実施は、会社でも飲食施設でも踏み込んだ経営ができる。『経済を救う』日本を救う』という思いでこれからも商品開発していきます」

**ESI(株)**  
札幌市南区真駒内柏丘11丁目1番地103号  
☎(011)211-5525 <http://www.esi-c.com>

次亜塩素酸水溶液を用いた空間噴霧機器を「クリアランス」のブランド名で開発しているのが、ESIだ。場所や用途、目的に応じてさまざまな種類があり、昨年は加湿器としても利用できる超音波噴霧器「クリアランス AT・45」をはじめ、会議場や食品工場の「クリアランス スーパージェット」、集客ホールや医療福祉施設、学校など屋内の衛生管理にう

さらに、今年2月から3月にかけて発売予定なのが「クリアランス エブリー」と「クリアランス プロテクションタワー」だ。菊地匡彦社長がその狙いを語る。

「エブリー」は、当社を含めた国内3社が協力して製造します。どこでもという意味を含め、オフィスでも飲食店でもあらゆるシーンが利用できます。問い合わせが来て

「空間噴霧を不安視する意見や報道もありますが、我々は皆さんのエビデンスを持っています。感染予防対策をしつかり実施は、会社でも飲食施設でも踏み込んだ経営ができる。『経済を救う』日本を救う』という思いでこれからも商品開発していきます」

霧噴除  
空間除菌

ESI(株)

次亜塩素酸水溶液を用いた空間噴霧機器を「クリアランス」ブランドで次々と開発

「クリアランス フォグミスト ワイドリー」、ミスト状となつて噴出する携帯型の「クリアランス ハンディナノミスト」といった商品群を次々と発売し、公共施設や企業、病院などで実際に使われている。

さらに、今年2月から3月にかけて発売予定なのが「クリアランス エブリー」と「クリアランス プロテクションタワー」だ。菊地匡彦社長がその狙いを語る。



▲ファイトアズ、レバンガ、ヴォレアスの北海道のプロスボーツチーム3球団とスポンサー契約した商品「クリアランス ハンディナノミスト」

